

SONY

BURANO

リモート操作ガイド

Ver. 1.0 (2024 年 7 月)

目 次

はじめに	2
BURANO を遠隔操作	3
BURANO を RCP で操作する	3
BURANO を Monitor & Control で操作する	7
BURANO を Camera Remote Toolkit で操作する	8
付録	9
RCP 機能 : BURANO と VENICE 2 の比較	9

はじめに

BURANOは、CineAltaカメラのラインアップに加わった最新機種です。非常に優れた画質と高い機動性を兼ね備えています。コンパクトかつフレキシブルで多用途なBURANOはPLマウントカメラとしては世界初*となるボディ内蔵光学式手ブレ補正機構とオートフォーカスが特長です。

さらにBURANOは、リモート制御により自由な操作性が得られます。Monitor & Controlアプリを使用したスマートフォンやタブレットからの操作にも対応しています。また、Camera Remote SDKを使えば、お客様それぞれのニーズに合わせた制御システムの開発も可能です。

さらに、Ver. 1.1では、RCPからの操作も可能です。

本書では、BURANOの各種リモート操作機能をご紹介します。

*2023年9月時点、ソニー調べ。PLマウント標準搭載のカメラにおいて

BURANOとVENICEのリモート操作機能比較

操作	コントロール インターフェース	BURANO	VENICE
RCP	Wired LAN	✓(*1)	
RM/RCP	8ピンケーブル		✓
Monitor & Control	Wired LAN Wireless LAN	✓(*2)	
Web UI	Wired LAN Wireless LAN		✓(*3)
Camera Remote SDK	Wired LAN	✓	

注:

*1) Ver. 1.1以降のBURANOが必要です。他のネットワーク機能を同時に使用することはできません。

*2) BURANOのVer. 1.1以降とMonitor & Control (M&C) のVer. 2.0.0以降を組み合わせると、さらに自由度の高いモニタリングおよびリモート操作を実現します。

*3) 無線接続時にはワイヤレスLANアダプタ (CBK-WA02) が必要です。

BURANOを遠隔操作

BURANO は、Ver. 1.1 より RCP から操作が可能になりました。本章では、RCP の接続方法について説明します。

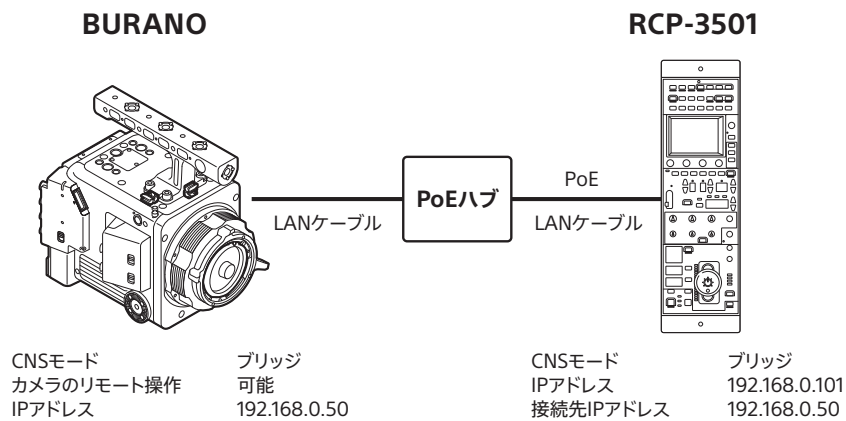
対応RCPモデル

BURANOは以下のRCPに対応しています。

RCP-1500、RCP-1501、RCP-1530、RCP-3100、RCP-3500、RCP-3501

※RM-B750/B170はBURANOに接続できません。

RCP接続例



以下の例はBURANOとRCP-3501の接続方法です。

機器の接続方法および概要（IPアドレスなど）は上図のとおりです。使用しているRCPによってメニューの内容が異なりますので、詳細については、ご使用の機器専用のマニュアルを参照してください。

機器の配線

1. BURANOをLANケーブルでEthernetハブに接続します。
2. RCPをLANケーブルでEthernetハブ上のPoE対応ポートに接続します。
3. PoEハブ、RCP、およびBURANOをオンにします。

BURANOの設定

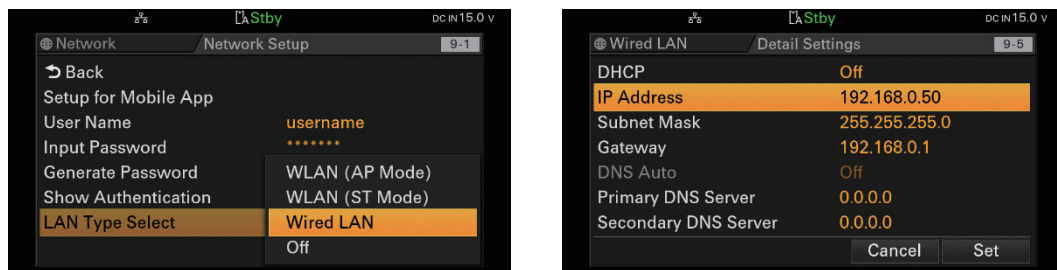
1. ユーザ名とパスワードの設定



a. NetworkメニューからNetwork Setupを表示します。

b. ユーザ名とパスワードを設定します。

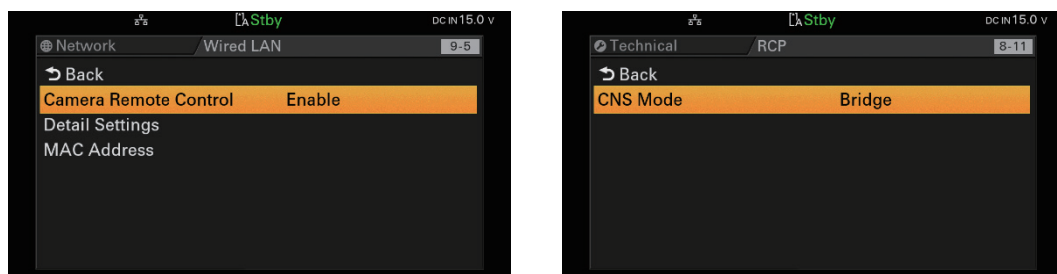
2. 有線LANの設定



a. Networkメニュー > Network Setup > LAN Type Selectで「Wired LAN」を、有効にします。

b. Networkメニュー > Wired LAN > Detail SettingsでIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定します。

3. リモート機能の設定

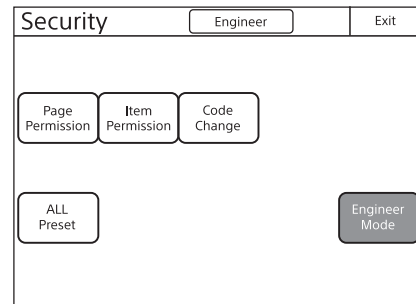
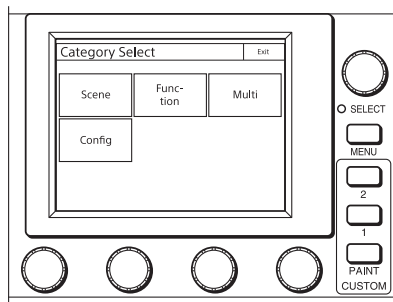


a. Networkメニュー > Wired LAN > Camera Remote Control でEnableに設定します。

b. Technicalメニュー > RCP > CNS ModeでBridgeに設定します。

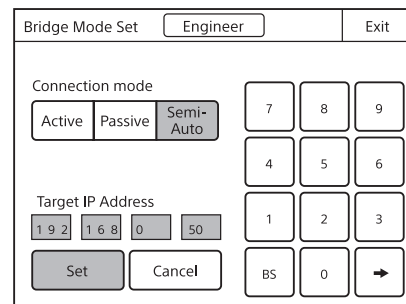
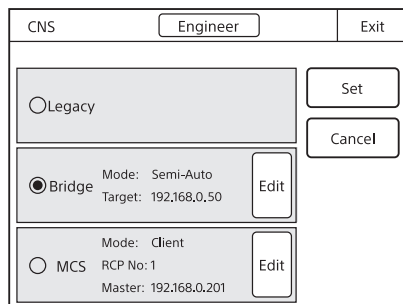
RCPの設定

1. エンジニアモードの表示



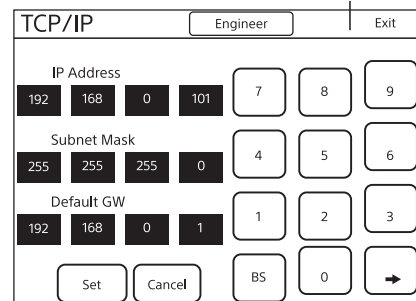
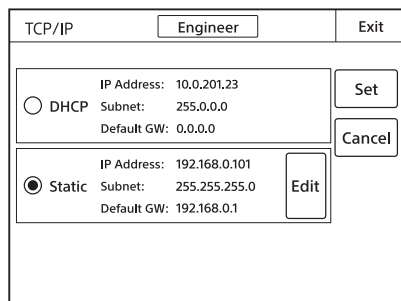
- MENUボタンを押し、次にConfig> RCP > Securityを押します。
- Engineer Modeを押してボタンを点灯させます。

2. ブリッジモードの設定



- MENUボタンを押し、次にConfig > Network > CNSを押します。
- Bridge欄の「Edit」を押します。
- 接続モードをSemi-Autoに設定し、接続先のIPアドレスを設定します。
- Bridgeのラジオボタンが選択されていることを確認してからSetを押します。

3. TCP/IPの設定



- MENUボタンを押し、次にConfig > Network > TCP/IPを押します。
- Static欄のEditを押します。
- ユニットのIPアドレス、サブネットマスク、およびデフォルトゲートウェイを設定します。
- Staticのラジオボタンが選択されていることを確認してからSetを押します。

BURANOで利用可能なRCP用コマンド

項 目		BURANO V. 1.1 (*1)
アイリス表示(*2)	アイリス表示	✓
	自動アイリス調整 On/Off	✓
ブラックバランス	マスターブラック	✓
	R ブラック	✓
	B ブラック	✓
ホワイトバランス(*3)	R ゲイン	✓
	B ゲイン	✓
	色温度	✓
	色温度バランス(色合い相当)	✓
	ATW On/Off	✓
	ATW	✓
ND	ND 調整(ステップ) (*4)	✓
ゲイン	ゲイン(ステップ) (*5)	✓
ディテール調整(*6)	ディテール機能 On/Off	✓
	レベル	✓
	H/V 比	✓
	リミット	✓
	クリスプニング	✓
マトリクス	マルチマトリクス機能 On/Off	✓
	マルチマトリクスの Area Indication 機能(*7)	✓
	リセット	✓
	Axis	✓
	マルチマトリクスの色相	✓
	マルチマトリクスの飽和度	✓
タリーランプ	R タリー	✓
	G タリー	✓
コール	コール	✓

注:

- *1) 本機能一覧はRCP-1501/3501が接続されている場合のもので、ご使用のRCPによって利用可能な機能および制限が異なります。
- *2) Eマウントレンズの場合にアイリス調整が可能です。PLマウントレンズの場合はアイリスの読み込みのみに対応します。
- *3) 現時点では選択したメモリー設定値の操作が可能です。
- *4) 1段階ずつの変更が可能です。PCPを接続した状態でステップモードに固定されます。
- *5) 3dBずつの変更が可能です。PCPを接続した状態でdBモードに固定されます。
- *6) 調整値はカメラ本体に設定可能な値になるよう四捨五入します。
- *7) BURANO側で、Paint/Lookメニュー > Multi Matrix > Area Indication Controlで「Memu & RCP (メニューとRCP)」に設定する必要があります。

BURANOをMonitor & Controlで操作する



Monitor & Control (M&C) は1台のカメラに接続し、カメラのリモート操作やカメラからのクリップの表示・制御に使用するアプリケーションです。マルチカメラモニタリング機能 (iPadのみ) を使用して最大4台まで接続することも可能です。M&Cアプリは無料でご利用いただけます。

BURANOとM&Cの接続方法や利用可能な特長については、M&Cヘルプガイドを参照してください。

Monitor & ControlはApp StoreおよびGoogle Playから入手できます。



BURANOをCamera Remote Toolkitで操作する



ソニーのCamera Remote Toolkitを使用すれば、ソニー製カメラをリモートで操作することができます。このツールキットには、Camera Remote SDKとCamera Remote Commandの2つの選択肢がありますが、BURANOが対応するのはCamera Remote SDKのみです。

Camera Remote SDK

Camera Remote SDKは、ソフトウェア開発者にソリューションやアプリケーションをソニー製カメラに統合する方法を提供します。このSDKで利用すれば、ソニー製カメラをホストPCから遠隔で操作したり、ソニー製カメラで撮影したイメージを取り込む画像キャプチャーソフトを開発することもできます。さらに開発者がソフトウェアアプリケーションを使っのカメラ設定、シャッターリリース、ライブビューモニタリングが可能になるなど、多くの機能を実現することができます。

詳細については、以下のウェブページを参照してください。

<https://www.sony.jp/camera-biz/sdk/>

付 録

RCP機能 : BURANOとVENICE 2の比較

Item		Sub-item	BURANO	VENICE 2
Shooting	FPS	Fixed/Variable Select		✓
		FPS Select		✓
	Shutter Select	Shutter ON/OFF		✓
		ECS ON/OFF		✓
		Shutter Speed		✓
		ECS Frequency		✓
	ND	ND Position	✓	✓
	Gain	Gain (Step)	✓	✓
	White Balance	Color Temp	✓	✓
		Color Temp Balance	✓	✓
		R Gain	✓	✓
		B Gain	✓	✓
		Auto White Balance	✓	✓
		Auto Tracing White	✓	
Project	Screen File			✓
	Standard File			✓
Paint	Switch Status	Gamma		✓
		Black Gamma		✓
		Matrix		✓
		Knee		✓
		White Clip		✓
		Detail		✓
		Flare		✓
		Test Saw		✓
	Black	Master Black	✓	✓
		R Black	✓	✓
		B Black	✓	✓
	Flare	Setting		✓
		Master Flare		✓
		R Flare		✓
		G Flare		✓
		B Flare		✓
	Gamma	Setting		✓
		Gamma Category		✓
		Gamma Select		✓
	Black Gamma	Setting		✓
		Range		✓
		Master Black Gamma		✓
	Saturation	Setting		✓
		Level		✓
	Knee	Setting		✓
		Point		✓
		Slope		✓
	White Clip	Setting		✓
		Level		✓

Item		Sub-item	BURANO	VENICE 2
Paint	Detail	Setting	✓	✓
		Level	✓	✓
		H/V Ratio	✓	✓
		Crispening	✓	✓
		Level Depend		✓
		Level Depend Level		✓
		Frequency		✓
		Knee Aperture		✓
		Knee Aperture level		✓
		Limit	✓	✓
		White Limit		✓
		Black Limit		✓
	Skin Detail	Setting		✓
		Skin Gate		✓
		Natural Skin Detail		✓
		Zoom Link		✓
		Channel Switch		✓
		CH1 Detail Setting		✓
		CH2 Detail Setting		✓
		CH3 Detail Setting		✓
	Matrix	Setting		✓
		User Matrix		✓
		User Matrix R-G		✓
		User Matrix R-B		✓
		User Matrix G-R		✓
		User Matrix G-B		✓
		User Matrix B-R		✓
		User Matrix B-G		✓
	Multi Matrix	Setting	✓	✓
		Area Indication	✓	✓
		Reset	✓	✓
		Axis	✓	✓
		Hue	✓	✓
		Saturation	✓	✓
Technical	Test Signals	Color Bars ON/OFF		✓
		Test Saw		✓
	Rec			✓
	Play			✓
	Stop			✓
	F.Rev			✓
	F.Fwd			✓
	Rec Review			✓
	Next			✓
	Prev.			✓
	White Mode	Preset On/Off		✓
	Iris	Iris Level	✓	✓
		Close		✓
		Auto Iris On/Off	✓	

Item		Sub-item	BURANO	VENICE 2
Zoom	Remote			✓
	Speed			✓
	Tele-Wide			✓
	Zoom Value [%]			✓
	Focal Length [mm]			✓
Focus	Remote			✓
	Focus Position			✓
	Focus Value [%]			✓
	Focus Length [m]			✓
Call			✓	✓
Tally	R-Tally		✓	
	G-Tally		✓	

BURANOについてのご注意：

詳細については、「BURANOで利用可能なRCP用コマンド」(p.6) を参照してください。

VENICE 2についてのご注意：

上記の機能一覧はRCP-1501/3501が接続されている場合のものです。ご使用のRCPによって利用可能な機能および制限が異なります。

VENICE 2の詳細については、ユーザーマニュアルを参照してください。

商 標

- システム名および製品名はすべてそれぞれの商標保有者の登録商標です。本書では商標名に®や™マークを記載しておりません。